

Canadian Sports Business Academy

カナディアン・スポーツ・ビジネス・アカデミー（CSBA）

プログラムの詳細



Canadian Sports Business Academy

PRIVATE CAREER TRAINING INSTITUTIONS AGENCY OF BRITISH COLUMBIA

目次

ジュニアアスリートプログラム

スノーボードジュニアアスリートプログラム+高校進学プログラム	P1
スキージュニアアスリートプログラム+高校進学プログラム	P2
ゴルフジュニアアスリートプログラム+高校進学プログラム	P3
ジュニアアスリートプログラム&カナダ高校進学の概要	P4-P7

スノーボードプログラム

スノースポーツプロフェッショナル/シーズン・1年・2年コース	P8
スノーボードアスリート/1年・2年コース	P9
スノーボード資格取得費用	P10

スキープログラム

スノースポーツプロフェッショナル/シーズン・1年・2年コース	P11
スキーアスリート/1年・2年コース	P12
スキー資格取得費用	P13

ゴルフ

CPGA プロ資格取得プログラム	P14
コアアスリート/アスリート/スキルアップ	P15

スポーツトレーナー

スポーツトレーナープログラム/1年・2年コース	P16
-------------------------	-----

アウトドア

アウトドア シーズン	P17
------------	-----

スノーボード/ジュニアアスリートプログラム+高校進学プログラム（1年3ヶ月コース）

理想のスノーボーダー像に近づくために技術向上を中心に行うことを目的とし、アスリートプログラム生徒と共にトレーニングを行います。またアスリートとして海外で自立できるように選任の指導者を常駐させ、食事、体調など私生活の面でも自己管理ができるように指導を行います。このプログラムは1年3ヶ月コースとなりますが、卒業後の進路を見据え、最終的に世界のフィールドで戦えるよう基本技術力をしっかりと身に付けます。

カナダ国内の高校進学に向け、本校がサポートを行います。

プログラムの目的

理想のスノーボーダー像に近づくために、心・技・体の向上を中心に行う（ライフスタイルマネージメントの習得、思考力を養う）

4学期末の目標	実践＝大会にて心技体トレーニングの成果を100%発揮し、大会に参戦することで経験を積む
3学期末の目標	応用＝雪上トレーニングの応用技術の理解、体得と大会イメージの融合（大会用トリックコンビネーションの完成）
2学期末の目標	強化＝陸上トレーニングの応用技術を理解、体得する
1学期末の目標	原理＝雪上トレーニングと陸上トレーニングの基本技術を理解、体得する

学期	専攻授業の流れ	他のプログラムと共通の主な授業内容
目標	雪上トレーニングと陸上トレーニングの基本技術を理解、体得する	カナダでの生活に慣れ、英語でのコミュニケーションを始める
I Cycle＝原理 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 理想のスノーボーダー像を確認し、目標設定と1年間の流れを理解する ターン基本技術の原理解と体得 フリースタイル基本技術の原理解と体得 サマースノーボードキャンプ トレーニング(フィールドテスト、アライメントチェック、コンディショニングチェック) 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング フィットネスセオリー 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	陸上トレーニングの応用技術を理解、体得する	カナダでの生活範囲を広げ、英語でのコミュニケーションを深める
II Strength＝強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 2学期の目標と内容を理解する フリースタイル応用技術の原理解(体軸、人体運動) フリースタイル応用技術(縦軸、横軸を使った回転)をトランポリンで完成 スケートボードでのスムーズなライディングを完成 イメージトレーニングの完成(正しいイメージトレーニング方法の理解と実行) 各種トレーニング(メンタル、フィジカル、アクティブ) 2学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング スポーツプリンシパル フィットネスセオリー ファーストエイド 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	雪上トレーニングの応用技術の理解、体得と大会イメージの融合(大会用トリックコンビネーションの完成)	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティーを探索し、体験活動始める
III Balance＝応用 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 卒業時まで完成させる技の目標と3学期の内容の確認 出場する大会の選出とスケジュール作成 ターン基礎、フリースタイル基礎の再確認 技の完成に向けたトレーニング 大会に向けたイメージとトレーニングの実行(状況に合わせる能力を鍛える) コンディショニングトレーニングの実行 3学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング フィットネスセオリー 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	大会にて心技体トレーニングの成果を100%発揮し、大会に参戦することで経験を積む	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティーでのコミュニケーションを深める
IV Action＝実行 (8週間)	<ul style="list-style-type: none"> 4学期の目標と内容を理解する 大会参戦に向けた調整(コンディショニングと技術)の理解と実行 大会参戦 1年間の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 フィットネスセオリー ゲストスピーカー ジェネラルトレーニング 雪崩講習/バックカントリー
目標	ウイスラー高校入学	コミュニケーション能力の応用
V 補強 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> トレーニング(フィールドテスト、アライメントチェック、コンディショニングチェック) 1年3ヶ月間の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング 雪崩講習/バックカントリー

* 怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験ができない場合でも返金はありません。
* BCSAやFIS等各種スノーボード団体入会費、大会エントリー費、遠征費は含まれておりません。

スキー／ジュニアアスリートプログラム＋高校進学プログラム（1年3ヶ月コース）

理想のスキーヤー像に近づくために技術向上を中心に行うことを目的とし、アスリートプログラム生徒と共にトレーニングを行います。またアスリートとして海外で自立できるように選任の指導者を常駐させ、食事、体調など私生活の面でも自己管理ができるように指導を行います。このプログラムは1年3ヶ月コースとなり、カナダ国内の高校進学に向けて技術向上と高校進学への準備を行います。高校の3年間と合わせた4年3ヶ月で世界のフィールドで戦えるよう基本技術力をしっかりと身に付けます。技術トレーニングは、アルペンスキーではウイスラーマウンテンズスキークラブ、フリースタイルではブラッドコムフリースタイルチームという地元のチームに所属します。

プログラムの目的

理想のスキーヤー像に近づける為に、心・技・体の向上を中心に行う（ライフスタイルマネージメントの習得、思考力を養う）

最終目標	補強＝ウイスラー高校入学
4学期末の目標	実践＝大会にて心技体トレーニングの成果を100%発揮し、大会に参戦することで経験を積む
3学期末の目標	応用＝雪上トレーニングの応用技術の理解、体得と大会イメージの融合
2学期末の目標	強化＝陸上トレーニングの応用技術を理解、体得する
1学期末の目標	原理＝雪上トレーニングと陸上トレーニングの基本技術を理解、体得する

学期	専攻授業の流れ	共通の主な授業内容
目標	雪上トレーニングと陸上トレーニングの基本技術を理解、体得する	カナダでの生活に慣れ、英語でのコミュニケーションを始める
I Cycle＝原理 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 理想のスキーヤー像を確認し、目標設定と1年間の流れを理解する 基本技術の原理解と体得 基本技術の原理解と体得 サマーグレーシャーキャンプ トレーニング(フィールドテスト、アライメントチェック、コンディショニングチェック) 1学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング フィットネスセオリー 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	陸上トレーニングの応用技術を理解、体得する	カナダでの生活範囲を広げ、英語でのコミュニケーションを深める
II Strength＝強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 2学期の目標と内容を理解する 応用技術の原理解(体軸、人体運動) 応用技術をマウンテンバイク、インラインスケートまたはトランポリンで活用する マウンテンバイクまたはウオータージャンプなどでスムーズな動きを完成 イメージトレーニングの完成(正しいイメージトレーニング方法の理解と実行) 各種トレーニング(メンタル、フィジカル、アクティブ) 2学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング スポーツプリンシパル フィットネスセオリー ファーストエイド 多種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	雪上トレーニングの応用技術の理解、体得と大会イメージの融合	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティーを探索し、体験活動を始める
III Balance＝応用 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 卒業時まで完成させる技の目標と3学期の内容の確認 出場する大会の選出とスケジュール作成 ターン基礎、フリースタイル基礎の再確認 技の完成に向けたトレーニング 大会に向けたイメージとトレーニングの実行(状況に合わせる能力を鍛える) コンディショニングトレーニングの実行 3学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング フィットネスセオリー 多種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	大会にて心技体トレーニングの成果を100%発揮し、大会に参戦することで経験を積む	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティーでのコミュニケーションを深める
IV Action＝実行 (8週間)	<ul style="list-style-type: none"> 4学期の目標と内容を理解する 大会参戦に向けた調整(コンディショニングと技術)の理解と実行 大会参戦 1年間の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 フィットネスセオリー ゲストスピーカー ジェネラルトレーニング 雪崩講習／バックカントリー
目標	ウイスラー高校入学	コミュニケーション能力の応用
V 補強 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> トレーニング(フィールドテスト、アライメントチェック、コンディショニングチェック) 1年3ヶ月間の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング 雪崩講習／バックカントリー

* 怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験が出来ない場合でも返金はありません。

* 高校進学をされない方で、1年コースをご希望の方は、上記のIV(4学期)までを参考にしてください。

ゴルフ ジュニアアスリートプログラム(1年3ヶ月)+高校進学

理想のゴルファー像に近づくために技術向上を中心に行うことを目的とし、アスリートプログラム生徒と共にトレーニングを行います。またアスリートとして海外で自立できるように選任の指導者を常駐させ、食事、体調など私生活の面でも自己管理ができるように指導を行います。このプログラムは1年3ヶ月コースとなりますが、将来の進路を見据え、最終的に世界のフィールドで戦えるよう基本技術力と事故管理能力をしっかり身に付けます。1年3ヶ月のジュニアアスリートプログラム終了後、ウイスラー高校に進学することも可能です。

プログラムの目的

理想のゴルファー像に近づくために、心・技・体の向上を中心に行う（ライフスタイルマネージメントの習得、思考力を養う）

最終目標	実践＝自らのゴルフを使ったカナダ生活の方向性を自己確認し、ライフスタイルマネージメントを習得する。
3学期末の目標	応用＝基礎体力の向上を行ないながら、多種コミュニティに参加し、英語力の向上、メンタル強化に取り組む。
2学期末の目標	強化＝ローカル大会に積極的に参加し、自らの練習に打ち込む。
1学期末の目標	原理＝カナダの環境を使ったトレーニング、ラウンドと英語、私生活に慣れる。

学期	専攻授業の流れ	他のスポーツプログラムと共通の授業内容
目標	カナダの環境を使ったトレーニングと英語、私生活に慣れる	カナダでの生活に慣れ、 英語でのコミュニケーションを始める
I Cycle＝原理 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 理想のゴルファー像を確認し、長期・中期・短期の目標設定と年間の流れを確認し、1学期の内容を理解する。 スイング原理を理解し、フルショット、アプローチ、パッティングの練習に取り組む。 自らの体の特性を確認し、練習に役立てる。 英語を使ったゴルフ環境に慣れる。英語でのゴルフフリークと数多くラウンドする。 トレーニング（フィールドテスト、アライメントチェック、コンディションニングチェック） 1学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング フィットネスセオリー 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	ローカル大会に積極的に参加し、自らの練習に打ち込む	カナダでの生活範囲を広げ、 英語でのコミュニケーションを深める
II Strength＝強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 2学期の目標と内容を理解する。 大会に向けたコンディションニング(フィジカル)の実行 大会に向けたコンディションニング(メンタル)の実行 大会参戦 多種スポーツをバランスよく取り組む 運動原理を理解する。 トレーニング（フィールドテスト、アライメントチェック、コンディションニングチェック） 2学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語/アクティブ英語 フィットネスセオリー ファーストエイド チームビルディング ゲストスピーカー 多種スポーツ体験 スポーツプリンシパル
目標	基礎体力の向上を行ないながら、多種コミュニティに参加し、 英語力の向上、メンタル強化に取り組む	地元のコミュニティでの活動を深める
III Balance＝応用 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 3学期の目標と内容を理解する。 ウィンタースポーツを取り組みながらスポーツ原理を学ぶ 英語の習得 トレーニング（フィールドテスト、アライメントチェック、コンディションニングチェック） 室内練習場、バンクーバーの練習場でスイング向上に取り組む 春に向けた体力強化に取り組む 3学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング スポーツプリンシパル フィットネスセオリー ファーストエイド 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	自らのゴルフを使ったカナダ生活の方向性を自己確認し、 ライフスタイルマネージメントを習得する	それぞれのジャンル、目的に精通した コミュニティでのコミュニケーションを深める
IV Action＝実行 (8週間)	<ul style="list-style-type: none"> 4学期の目標と内容を理解する。 シーズンインに向けたコンディションニング調整、春に向けた体力の強化 トレーニング（フィールドテスト、アライメントチェック、コンディションニングチェック） スプリング遠征 室内練習場、バンクーバーの練習場でスイング向上に取り組む 1年間の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 フィットネスセオリー ゲストスピーカー ジェネラルトレーニング
目標	ウイスラー高校進学に向け、同年代のゴルファーとの活動を深める	地元のコミュニティでの活動を深める
V Action＝実行 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 5学期の目標と内容を理解する。 大会に向けたコンディションニング(フィジカル)の実行 大会に向けたコンディションニング(メンタル)の実行 大会参戦 多種スポーツをバランスよく取り組む トレーニング（フィールドテスト、アライメントチェック、コンディションニングチェック） 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング

* 怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験が出来ない場合でも返金はありません。

* ミニツアーなどの大会参加費用、遠征費用は学費に含まれておりません。

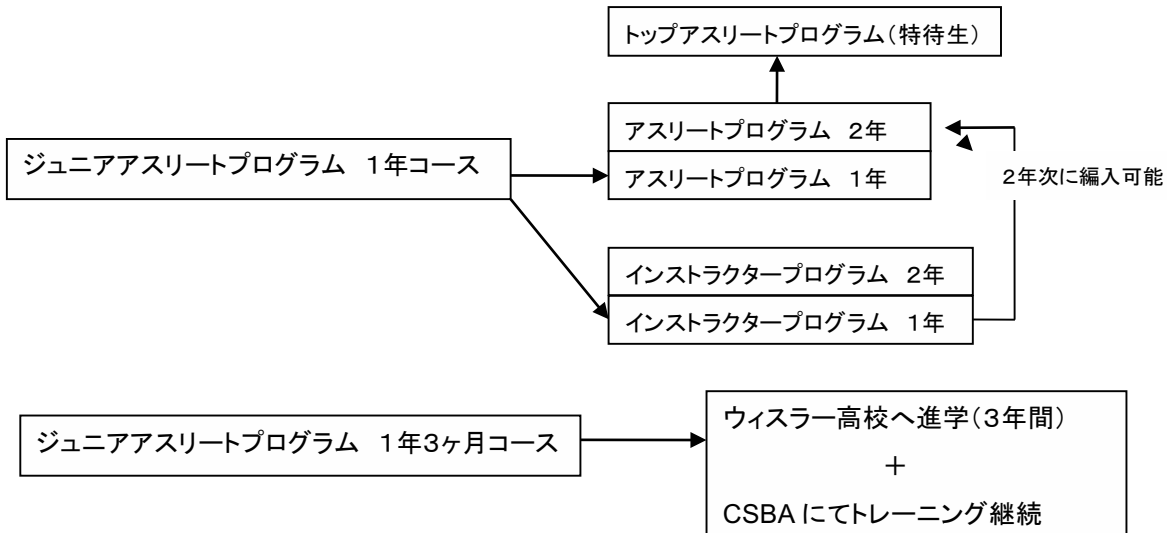
* 高校進学をご希望の場合には、高校進学後も継続してトレーニングを行って行きます。詳細はカウンセリングにてご説明致します。

* ニクラウスノースGCでのグリーンフィーが含まれています。



ジュニア アスリートプログラム & カナダ高校進学概要

各種目(スキー/スノーボード/ゴルフ/テニス/アウトドア)における理想のアスリート像に近づく為に、技術向上を中心としたトレーニングを通し、自己管理能力を向上させ、海外で自立したアスリートを目指します。ジュニアアスリートプログラムでの1年3ヶ月のトレーニング終了後、ウイスラー高校に進学し、高校に通いながらCSBAでのアスリートトレーニングを継続します。



1. 特徴

①高校卒業資格

1年3ヶ月のCSBAジュニアアスリートプログラム卒業資格に加え、高校卒業資格を取得できます。高校卒業後は、カナダ国内の大学進学、または帰国子女枠として日本の大学進学も可能です。

②ネイティブにより近づく英語力の習得

高校での授業はカナダ人生徒と共に、必修の4教科である国語(英語)、数学、理科、社会と選択の美術、グラフィック、コミュニケーションなどの課目を学びます。3年間の高校生活では、よりネイティブに近い英語力の習得が可能です。

③4年以上のカナダ生活

CSBAでの高校入学準備期間としてジュニアアスリートプログラム1年3ヶ月、そして高校在学3年の合計4年3ヶ月の期間では、英語力の習得だけでなく、選手としても十分にアスリートを目指す質の高いトレーニング管理が可能です。現地に溶け込み、北米の大会にも積極的に参加することでトップアスリートを目指すことも可能です。また選手としてだけでなく、インストラクターを目指したい、あるいはスポーツはレクリエーションレベルで行いながら高校生活を送りたいという方にも素晴らしい環境です。

④高校在学中の私生活バックアップ

親元を離れカナダの高校に通う日本人には、ある程度この環境に慣れてくると、学校生活よりもスキーやスノーボードだけに熱中してしまい高校での単位が不足し卒業できないケースを見かけます。カナダの教育は幼年期から自己管理を重視する教育であり、ホームステイ先でも家庭によっては日本人が期待するような学業に関する細かい管理までを行うことはありません。そこでCSBAでは高校進学後も授業態度、出席状況、取得単位状況などを平行して管理し、

高校側との連絡を密にとることで、必要な生徒には特別な家庭教師の手配、カウンセリングを行っていきます。高校を卒業するためには特別な能力が必要なのではなく、真面目に継続して取り組む、やる気や姿勢が必要となります。本校では常にモチベーションを保てるようにスポーツ、そして母国語にもバランスよく触れられるようサポートしていきます。

2. 4年間の流れ

1年目	5月 ~ 翌年 7月まで	CSBA ジュニアアスリートプログラム
	8月	高校入学前の日本帰省あるいは CSBAにてトレーニング
2年目	9月 ~ 翌年 6月	高校 10年生(日本の高校1年と同等) 及び CSBAでのトレーニング
	7月	高校の夏季休暇 CSBAにてトレーニング
	8月	高校の夏季休暇 CSBAにてトレーニング 又は 日本帰省
3年目	9月 ~ 翌年 6月	高校 11年生(日本の高校2年と同等) 及び CSBAでのトレーニング
	7月	高校の夏季休暇 CSBAにてトレーニング
	8月	高校の夏季休暇 CSBAにてトレーニング 又は 日本帰省
4年目	9月 ~ 翌年 6月	高校 12年生(日本の高校3年と同等) 及び CSBAでのトレーニング
		高校卒業
	7月	CSBA 全トレーニング終了
	8月	日本へ帰国

3. ウィスラー高校の環境

場所 : ウィスラービレッジからメドウパーク方面にバスで約10分。

学生数 : 各クラス約30人、全学年で300人前後

施設 : 図書館、コンピューター室、体育館、美術室、演劇室、科学室、吹奏楽バンド、ロッカー などを完備

4. ウィスラー高校への入学資格

- ① 中学卒業資格者
- ② 中学・CSBA での成績表(平均以上程度の成績)
- ③ 中学の先生などによる推薦状
- ④ CSBAによる推薦状
- ⑤ 英語力 - 読み書きができる能力(CSBA ジュニアプログラム終了時に必要)

5. 高校入学後のサンプルスケジュール(スノーボードの例)

12月~3月

月	火	水	木	金	土	日
8:40-15:05	8:40-15:05	8:40-15:05	8:40-15:05	8:40- 2:00	8:30- 3:30	8:30- 3:30
高校にて授業	高校にて授業	高校にて授業	高校にて授業	高校にて授業	CSBA 雪上レッスン	CSBA 雪上レッスン
		15:30-16:30 CSBA トレーニング				

6. 高校の授業内容とスケジュールの概略

高校ではスポーツアスリートとして、CSBAでのトレーニングを同時に行うことが認められています。トレーニング内容はコーチとの面談により決められ、学業とトレーニングがバランスよく行えるように管理します。

高校の授業の取り方によっては下記スケジュールのようにLL (Learning Lab) というクラスはコンピューターを使用した自習形式での授業のため、空いている時間に受講することができ、日中でもアスリートとしての必要なトレーニングに費やすことが可能です。

9月から1月末までが前期 (クリスマス休暇 2週間)

2月から6月末までが後期 (春休み 2週間)

ウィスラー高校 11年生(日本の高校2年生にあたる学年) の例

11年生 取得しなければならない科目 英語 11 社会 11

希望取得科目

	Block A	Block B	Block C	Block D
前期 (9月~1月)	/	人類学(LL)	化学	英語
後期 (2月~6月)	社会	美術	野外学習	数学(LL)

月・水・金 ABCD

週間スケジュール

火・木 DCBA

	月	火	水	木	金
8:40-10:00	/	英語	/	英語	/
10:10-11:30	人類学(LL)	化学	人類学(LL)	化学	人類学(LL)
11:30-12:15	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ
12:15-13:35	化学	人類学(LL)	化学	人類学(LL)	化学
13:45-15:05	英語	/	英語	/	英語

7. 卒業までの単位

10年生~12年生(日本の高校1年生~3年生)の間で

必修科目から48単位

選択科目から28単位

卒業論文・制作 4単位

合計80単位以上の取得が必要です。

8. 単位取得の基準

出席率 10%

テスト 10%

提出物(宿題)70%

授業態度 10%

* 平均が50%以上が単位取得の条件となります。

<必修科目>

英語 (10年生) 4 単位 (11年生) 4 単位 (12年生) 4 単位

社会学 (10年生) 4 単位 社会学または、BC ファーストネーションズまたは公民 (11年生) 4 単位

科学 (10年生) 4 単位 科学 (11年生または12年生) 4 単位

数学 (10年生) 4 単位 数学 (11年生または12年生) 4 単位

保健体育(10年生) 4 単位

道徳 (10年生) 4 単位 美術・ダンス・演劇・音楽など (10年生または11年生または12年生) 4 単位

<選択科目>

フランス語、人類学、栄養学、野外学習など

* 大学進学を考えている人は、大学によって、入学の際に必要な取得教科が異なります。事前に進路相談の上、その教科を取得選択し、取得をしなければなりません。

* 美術系のコースから1教科または、特殊技術系のコースから1教科を必ず10年生から12年生の間で取得しなければなりません。

9. CSBA でのトレーニングを高校の単位として取得

ウィスラー高校との提携により、CSBA でのトレーニングを体育の単位として取得することができます。

取得方法:

1. 高校の担当者に申し出る。
2. 学年の初めに目標設定を行う。
3. 年間を通してトレーニング日誌を付ける。
4. 4 半期ごとにコーチからの推薦状(トレーニングの出席状況、態度など)を提出する。
5. 体力測定結果を提出する。
6. コーチより栄養管理を受ける。

以上を積極的に行った上で成績が付けられ、卒業単位に加算されます。

* また大会等に出場し、学校を不在にすることの多いエリートアスリートに対しては、学業とスポーツをバランス良く両立できるよう特別なプログラムが設けられおり、それを利用することもできます。(FLEX ED プログラム)

スノーボード/スノースポーツプロフェッショナルプログラム (シーズンコース・1年コース・2年コース)

CASI(カナディアン・アソシエーション・オブ・スノーボードインストラクターズ)のメソッドに沿ってスノーボードインストラクターになるためのスキルを学ぶことを目的としています。シーズンコースまたは1年コースはCASIレベル2、2年コースはレベル3、パークインストラクター1の取得を目指し、スノーボードテクニックの向上と英語での指導法論を習得します。尚、2年目はスノーボードスクールなどで実務経験を目指します。

プログラムの目的

CASIのメソッドに沿って、スノーボードインストラクターになるためのスキルを学ぶ

最終目標	実践=1年目はレベル2を取得、2年目はレベル3を取得し、それぞれのレベルに沿った指導を実際に行える
3学期末の目標	応用=1年目はレベル1を取得し、レベル2に必要な技術と英語力、2年目はレベル3、パークインストラクターに必要な技術と英語力の習得
2学期末の目標	強化=1年目はレベル1に必要な技術理解と英語力の習得、2年目はインストラクタートレーニングの内容理解とレベル3指導英語力の習得
1学期末の目標	原理=1年目は5スキルの理解とカナダ流スノーボードに慣れる、2年目は5スキルを伝えられる

* 下記の表は1年目の内容です。2年目の内容は現地に担当者が説明します。

学期	専攻授業の流れ	他のプログラムと共通の主な授業内容
目標	5スキルの理解とカナダ流スノーボードに慣れる	カナダでの生活に慣れ、英語でのコミュニケーションを始める
I Cycle=原理 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・CASIレベル2指導者とは何かを確認し、各学期の目標と1学期の内容を理解する ・5スキルの理解と体得 ・指導英語(ボディーパーツ、ボディーアクション、道具の用語、スノーボード環境英語) ・サマースノーボードキャンプ ・1学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・チームビルディング ・フィットネスセオリー ・各種スポーツ体験 ・ゲストスピーカー ・メディアプロジェクト ・ジェネラルトレーニング
目標	レベル1受験に必要な滑走技術理解と指導英語力の習得	カナダでの生活範囲を広げ、英語でのコミュニケーションを深める
II Strength=強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期の目標と内容を理解する ・ターン基礎原理と5スキルの理解 ・CASIレベル1(中級ハーンをコントロールして滑ることができる技術)の理論を理解 ・スケートボードでのスムーズなライディングを完成 ・CASIレベル1スタンダードの指導英語と指導法の理解(初心者がターンできるまでをCASIの指導法に沿った指導が英語でできる) ・2学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・チームビルディング ・スポーツプリンシパル ・フィットネスセオリー ・ファーストエイド ・各種スポーツ体験 ・ゲストスピーカー ・メディアプロジェクト ・ジェネラルトレーニング
目標	レベル1受験に必要な滑走技術理解と指導英語力の習得	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティーを探索し、体験活動始める
III Balance=応用 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業までの流れを再確認し、3学期の目標と内容を理解する ・CASIレベル1スタンダードのティーチング及びライディングスキルの完成 ・CASIレベル1受験 ・CASIレベル2スタンダードのライディングスキル準備 ①初中級バーンでのカービング ②全ての状況下で中級バーンをコントロールして滑ることができる ・CASIレベル2スタンダードのティーチングスキル準備 ①スライディングターン 1. 中級 2. 上級 各5スキル ②カービングターン 1. 中級 2. 上級 各5スキル ・3学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・フィットネスセオリー ・ゲストスピーカー ・ジェネラルトレーニング ・雪崩講習/バックカントリー
目標	レベル2を取得し、レベル2に沿った指導を実際に行える	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティーでのコミュニケーションを深める
IV Action=実行 (8週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・4学期の目標と内容を理解する ・CASIレベル2スタンダードのティーチングスキル完成 ・CASIレベル2スタンダードのライディング完成(セルフチェックができること) ・CASIレベル2受験 ・ハーフパイプ、パークなど総合的なスキルアップレッスン ・1年間の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・ゲストスピーカー ・メディアプロジェクト ・ジェネラルトレーニング ・雪崩講習/バックカントリー

* 怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験ができない場合でも返金はありません。

スノーボード/アスリートプログラム（1年コース・2年コース）

理想のスノーボーダー像に近づくために技術向上を中心に行うことを目的としています。各自のレベルに合わせた大会で結果を出せるよう、個々の目標設定を行い、学期ごとにテーマを決めて取り組みます。夏は雪上トレーニングに加え、希望者は海外遠征も可能です。その他ウイスキーの環境を最大限利用したマウンテンバイク、スケートボードの他、各種スポーツを通じたクロストレーニング、トランポリンを使用した応用技術トレーニング、メンタルトレーニング等を通し冬季シーズンに備えます。冬季は雪上トレーニング、コンディショニングトレーニングを通し、様々な大会に出場します。

プログラムの目的

理想のスノーボーダー像に近づくために、心・技・体の向上を中心に行う（ライフスタイルマネジメントの習得、思考力を養う）

最終目標	実践＝大会にて心技体トレーニングの成果を発揮する
3学期末の目標	応用＝雪上トレーニングでの応用技術理解、体得と大会イメージの融合
2学期末の目標	強化＝陸上トレーニングでの応用技術理解と体得
1学期末の目標	原理＝雪上トレーニングと陸上トレーニングの基本技術理解と体得

* 下記の表は1年目の内容です。2年目の内容は現地にて担当者が説明します。

学期	専攻授業の流れ	他のプログラムと共通の主な授業内容
目標	雪上トレーニングと陸上トレーニングの基本技術理解と体得	カナダでの生活に慣れ、英語でのコミュニケーションを始める
I Cycle＝原理 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 理想のスノーボーダー像を確認し、目標設定と1年間の流れを理解する ターン基本技術の原理解と体得 フリースタイル基本技術の原理解と体得 サマースノーボードキャンプ トレーニング(フィールドテスト、アライメントチェック、コンディショニングチェック) 1学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング フィットネスセオリー 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	陸上トレーニングでの応用技術理解と体得	カナダでの生活範囲を広げ、英語でのコミュニケーションを深める
II Strength＝強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 2学期の目標と内容を理解する フリースタイル応用技術の原理解(体軸、人体運動) フリースタイル応用技術(縦軸、横軸を使った回転)をトランポリンで完成 スケートボードでのスムーズなライディングを完成 イメージトレーニングの完成(正しいイメージトレーニング方法の理解と実行) 各種トレーニング(メンタル、フィジカル、アクティブ) 2学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング スポーツプリンシパル フィットネスセオリー ファーストエイド 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	雪上トレーニングでの応用技術理解、体得と大会イメージの融合	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティを探索し、体験活動を始める
III Balance＝応用 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 卒業時まで完成させる技の目標と3学期の内容の確認 出場する大会の選出とスケジュール作成 ターン基礎、フリースタイル基礎の再確認 技の完成に向けたトレーニング 大会に向けたイメージとトレーニングの実行(状況に合わせる能力を鍛える) コンディショニングトレーニングの実行 3学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 フィットネスセオリー ゲストスピーカー ジェネラルトレーニング 雪崩講習/バックカントリー
目標	大会にて心技体トレーニングの成果を発揮する	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティでのコミュニケーションを深める
IV Action＝実行 (8週間)	<ul style="list-style-type: none"> 4学期の目標と内容を理解する 大会参戦に向けた調整(コンディショニングと技術)の理解と実行 大会参戦 1年間の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング 雪崩講習/バックカントリー

* 怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験ができない場合でも返金はありません

* 各種協会/団体登録費用、遠征費用、大会費用等は自己負担となります。

スノーボードプログラム（1年コース・2年コース）

授業料に含まれるライセンス／修了証書	ファーストエイド修了証書 雪崩講習修了証書
---------------------------	--------------------------

授業料に含まれない受験可能ライセンス	CASI Level1 受験料 約\$430
	CASI Level2 受験料 約\$550
	CASI Level3 受験料 約\$700
	CASI パークインストラクターLevel1 約\$320
	CASI パークインストラクター2 約\$430
	WMA Wilderness Advanced First Aid(野外救急法上級コース) 約\$500
	Coaching Comp Intro 約\$325

授業料に含まれない費用	参加する大会、遠征費用(交通費、宿泊費、大会エントリー費、リフト代など)
	授業外イベント参加費及び移動交通費
	フィールドトリップ等の食費
	フィールドトリップに必要な道具(バックパック、ハイキングシューズなど)
	マウンテンバイク

* ライセンス受験には、年齢、その他各資格を取得していないと受験できないなどの規定がありますので
担当スタッフへ直接お問い合わせください。料金は2015年度現在の料金です。

スキー/スノースポーツプロフェッショナルプログラム（シーズンコース・1年コース・2年コース）

CSIA(カナディアンスキーインストラクターズアライアンス)のメソッドに沿って、スキーインストラクターになる為のスキルを学ぶことを目的としています。
 シーズンコースまたは1年コースはCSIAレベル2、2年コースはレベル3の取得を目指し、スキーテクニックの向上と、英語での指導法論を習得します。
 尚、2年目はスキースクールなどで実務経験を目指します。

プログラムの目的

CSIAのメソッドに沿って、スキーインストラクターになるためのスキルを学ぶ

最終目標	実践＝1年目はレベル2を取得、2年目はレベル3を取得し、それぞれのレベルに沿った指導を実際に行える
3学期末の目標	応用＝1年目はレベル1を取得し、レベル2に必要な技術と英語力、2年目はレベル3、パークインストラクターに必要な技術と英語力の習得
2学期末の目標	強化＝1年目はレベル1に必要な技術理解と英語力の習得、2年目はインストラクタートレーニングの内容理解とレベル3指導英語力の習得
1学期末の目標	原理＝1年目は5スキルの理解とカナダ流スキーに慣れる、2年目は5スキルを伝えられる

* 下記の表は1年目の内容です。2年目の内容は、現地に担当者が説明します。

学期	専攻授業の流れ	他のプログラムと共通の主な授業内容
目標	5スキルの理解とカナダ流スキーに慣れる	カナダでの生活に慣れ、英語でのコミュニケーションを始める
I Cycle＝原理 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> レベル2指導者とは何かを確認し、各学期の目標と1学期の内容を理解する スキートレーニングキャンプ（5月後半～6月初旬） ターン原理（5スキル）の理解 指導英語（ボディーパーツ、ボディアクション、道具の用語、スキー環境英語） マウンテンバイクトレーニング 1学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング フィットネスセオリー 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	レベル1受験に必要な滑走技術理解と指導英語力の習得	カナダでの生活範囲を広げ、英語でのコミュニケーションを広げる
II Strength＝強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 2学期の目標と内容を理解する インラインスケートトレーニング レベル1スタンダードの指導英語と指導法の理解 ストレートラン、ウェッジターン、ソルペンタイン、ベーシックパラレル 各技術の指導英語と指導法の理解 2学期の各自の進行状況確認及び復習 マウンテンバイクトレーニング 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング スポーツプリンシパル フィットネスセオリー ファーストエイド 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	レベル1を取得し、レベル2受験に必要な滑走技術と指導英語力の習得	それぞれの目的に精通したコミュニティを探索し体験活動を始める
III Balance＝応用 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 卒業時までの流れの再確認し、3学期の目標と内容を理解する レベル1スタンダードのティーチングスキル／スキーイングスキル完成 CSIA レベル1の受験（12月下旬） レベル2スタンダードのティーチングスキル／スキーイングスキル準備 ウェッジソルペンタイン、ベーシックパラレル、ショートターン コブ斜面でのショートターン 3学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 フィットネスセオリー ゲストスピーカー ジェネラルトレーニング 雪崩講習／バックカントリー
目標	レベル2を取得し、レベル2に沿った指導を実際に行える	それぞれ目的に精通したコミュニティでの交流を深める
IV Action＝実行 (8週間)	<ul style="list-style-type: none"> 4学期の目標と内容を理解する レベル2スタンダードのティーチングスキル／スキーイングスキル完成 CSIAレベル2の受験（2月下旬） スキースクールでのシャドーイング（指導体験実習） 1年間の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング 雪崩講習／バックカントリー

*怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験が出来ない場合でも返金はありません。

スキー／アスリート（1年コース・2年コース）

理想のスキーヤー像に近づくために技術向上を中心に行う事を目的としています。各自のレベルに合わせた大会で結果を出せるよう、個々の目標設定を行い、学期ごとにテーマを決めて取り組みます。夏は氷河地帯での雪上トレーニングに加え、希望者は海外遠征も可能です。その他、ウイスラーの環境を最大限利用したマウンテンバイク、インラインスケートの他、多種スポーツを通じたクロストレーニング、フリースタイラーに関してはウォータージャンプ及びトランポリン等を使用した応用技術トレーニング、メンタルトレーニングなどを通じ冬季シーズンに備えます。冬季は、アルペンスキーではウイスラーマウンテンスキークラブ、フリースタイラーではブラックコムフリースタイルチームという地元のチームに所属し、雪上トレーニング、コンディショニングトレーニングを通じ、様々な大会に出場します。

プログラムの目的

理想のスキーヤー像に近づける為に、心・技・体の向上を中心に行う（ライフスタイルマネージメントの習得、思考力を養う）

最終目標	実践＝大会にてトレーニングの成果を発揮する
3学期末の目標	応用＝雪上トレーニングでの応用技術理解、体得と大会イメージの融合
2学期末の目標	強化＝陸上トレーニングでの応用技術理解と体得
1学期末の目標	原理＝雪上トレーニングと陸上トレーニングの基本技術理解と体得

* 下記の表は1年目の内容です。2年目の内容は、現地で担当者が説明します。

学期	専攻授業の流れ	共通の主な授業内容
目標	雪上トレーニングと陸上トレーニングの基本技術理解と体得	カナダでの生活に慣れ、英語でのコミュニケーションを始める
I Cycle＝原理 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・理想のスキーヤー像を確認し、目標設定と1年間の流れを理解する ・基本技術の原理理解と体得 ・サマーグレーシャーキャンプ ・トレーニング(フィールドテスト、アライメントチェック、コンディショニングチェック) ・1学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・チームビルディング ・フィットネスセオリー ・各種スポーツ体験 ・ゲストスピーカー ・メディアプロジェクト ・ジェネラルトレーニング
目標	陸上トレーニングでの応用技術理解と体得	カナダでの生活範囲を広げ、英語でのコミュニケーションを深める
II Strength＝強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期の目標と内容を理解する ・応用技術をマウンテンバイク、インラインスケートまたはトランポリンで活用する ・マウンテンバイクまたはウォータージャンプなどでスムーズな動きを完成 ・イメージトレーニングの完成(正しいイメージトレーニング方法の理解と実行) ・各種トレーニング(メンタル、フィジカル、アクティブ) ・2学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・チームビルディング ・スポーツプリンシパル ・フィットネスセオリー ・ファーストエイド ・各種スポーツ体験 ・ゲストスピーカー ・メディアプロジェクト ・ジェネラルトレーニング
目標	雪上トレーニングでの応用技術理解、体得と大会イメージの融合	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティーを探索し、体験活動を始める
III Balance＝応用 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業時までの目標と3学期の内容の確認 ・出場する大会の選出とスケジュール作成 ・ターン基礎、フリースタイル基礎の再確認 ・技の完成に向けたトレーニング ・大会に向けたイメージとトレーニングの実行(状況に合わせる能力を鍛える) ・コンディショニングトレーニングの実行 ・3学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・フィットネスセオリー ・ゲストスピーカー ・ジェネラルトレーニング ・雪崩講習／バックカントリー
目標	大会にてトレーニングの成果を発揮する	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティーでのコミュニケーションを深める
IV Action＝実行 (8週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・4学期の目標と内容を理解する ・大会参戦に向けた調整(コンディショニングと技術)の理解と実行 ・大会参戦 ・1年間の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・ゲストスピーカー ・メディアプロジェクト ・ジェネラルトレーニング ・雪崩講習／バックカントリー

* 怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験が出来ない場合でも返金はありません。

* 各種協会／団体登録費用、遠征費用、大会費用等は自己負担となります。

スキープログラム（1年コース・2年コース）

授業料に含まれるライセンス／修了証書	ファーストエイド修了証書 雪崩講習修了証書
授業料に含まれない受験可能ライセンス	CSIA Level1 受験料 約\$500
	CSIA Level2 コース費用+モジュール費用+受験料 合計約\$600
	CSIA Level3 コース費用+モジュール費用+受験料 合計約\$700
	CSIA パークインストラクター1 受験料 約\$400
	CSCF Coaching Level1 コース費用 約\$400
	CSCF Coaching Level2 コース費用 約\$600
	CADS Level1 受験料
	CADS Level2 受験料
	WMA Wilderness Advanced First Aid(野外救急法上級コース) 約\$500
授業料に含まれない費用	参加する大会、遠征費用(交通費、宿泊費、大会エントリー費、リフト代など)
	授業外イベント参加費及び移動交通費
	フィールドトリップ等の食費
	フィールドトリップに必要な道具(バックパック、ハイキングシューズなど)
	マウンテンバイク

* ライセンス受験には、年齢、その他各資格を取得していないと受験できないなどの規定がありますので
担当スタッフへ直接お問い合わせください。料金は2015年度現在の料金です。

CPGA プロ資格取得 プログラム (1年6ヶ月)

CPGA (Canadian Professional Golf Association) のプロゴルフ資格取得を目指すプログラムです。この資格はプロゴルフインストラクターとして、ゴルフ場で従事するための資格です。
2日間のトーナメント (Play Ability Test) が最初のプロテストとなり、合格者はその時点からアシスタントプロという肩書きになります。

合計1年半のプログラム期間中に Play Ability Test の合格を目指し、技術向上を行います。
更に卒業後にA級ライセンス取得をご自身で目指せるように、A級ライセンス取得に必要な課題の一部を授業の中で進めていきます。
2年目の半年間はゴルフ場での実務経験を積みながら学べるようにサポートをしていきます。

プログラムの目的

CPGA (Canadian Professional Golf Association) のプロゴルフ資格取得を目指し、サポートを行なう

最終目標 (2年目)	実践=CPGA Play Ability Test に合格し、ゴルフ場で仕事を開始する
4学期末の目標	応用=CPGA Pace Program の課題を理解・終了し、指導法論を学ぶ
3学期末の目標	強化=CPGA Pace Program の課題を開始する
2学期末の目標	強化=カナダ環境に慣れ、自らが練習に打ち込み、大会などにも参加する
1学期末の目標	原理=カナダの環境を使ったトレーニング、ラウンドと英語、私生活に慣れる

学期	専攻授業の流れ	共通の主な授業内容
目標	カナダの環境を使ったトレーニング、ラウンドと英語、私生活に慣れる	カナダでの生活に慣れ、英語でのコミュニケーションを始める
I Cycle=原理 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 目標設定と半年の流れを理解 インストラクターとのラウンドで自身のレベルとスイングチェックを行なう 用具の特性を学び、自身のクラブチェックを行なう アライメントチェック、フィットネスアセスメントによりフィジカルチェックを行なう スイング原理を学ぶ ボールフライト (9種類の球筋) を学ぶ ショートゲームとフルショットをバランスよく練習し、数多くラウンドする 1学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語/アクティブ英語 フィットネスセオリー ファーストエイド チームビルディング ゲストスピーカー 多種スポーツ体験
目標	カナダ環境に慣れ、自らが練習に打ち込み、大会などにも参加する	カナダでの生活範囲を広げ、英語でのコミュニケーションを深める
II Strength=強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 2学期の目標と内容を理解する。 ラウンドレッスンによる実践での練習を行なう ルールを学ぶ リカバリーショット (インテリショナルショット) を学ぶ ショートゲーム (バンカー、アプローチ、パッティング) を学ぶ コースマネジメントを学ぶ 大会に出場する 2学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング スポーツプリンシパル フィットネスセオリー ファーストエイド 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	CPGA Pace Program の課題を開始する	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティを探索し、体験活動を始める
III Strength=強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 3学期の目標と内容を理解する CPGA Pace Program Core Competency (Golf Operation) CPGA Pace Program Core Competency (Retail Management) CPGA Pace Program Core Competency (Tournament & Event Operation) 体力強化 スイングの向上につとめる 3学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 フィットネスセオリー ゲストスピーカー ジョブハンティング ジェネラルトレーニング グラデュエーションプロジェクト
目標	CPGA Pace Program の課題を理解・終了し、指導法論を学ぶ	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティでのコミュニケーションを深める
IV Balance=応用 (8週間)	<ul style="list-style-type: none"> 4学期の目標と内容を理解する CPGA Pace Program Core Competency (Turf Mangement) CPGA Pace Program Core Competency (Food and Beverage) Instructor Bigginer Instructor Intermediate 体力強化 スイングの向上につとめる 4学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 フィットネスセオリー ゲストスピーカー ジェネラルトレーニング
目標	CPGA Play Ability Test に合格、ゴルフ場での実務経験も行なう	ゴルフ環境に精通したコミュニティでコミュニケーションを深める
IV Action=実行 (18週間)	<ul style="list-style-type: none"> 最終学期の目標と内容を理解する。 ゴルフ場で、ボランティアとして実務経験を行なう 大会に向けたコンディショニング (メンタル) の実行 大会参戦 CPGA プロテスト受験 最終学期の各自の進行状況確認及び復習 卒業後の目標再確認 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング

* 怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験が出来ない場合でも返金はありません。

* CPGAプロ資格受験費用、入会金、会費、ミニツアーなどの大会参加費用、遠征費用は学費に含まれておりません。

* ニクラウスノースGCでのラウンドフィーが含まれています。

ゴルフ コア・アスリートプログラム（6ヶ月または1年）

コア・アスリートプログラムは、半年間以上の長期プログラムです。アスリートトレーニングを通して自らのアスリートレベルの向上とライフスタイルマネージメント能力の向上を目指します。アスリートとして目標を達成して行くには、自己管理をしっかりと行い、目標に向けて日々のトレーニングを充実させることです。人生における大目標、中目標、小目標を何度も確認しながら、スポーツの目標が人生のゴールに繋がる事を理解して取り組んでいきます。

ゴルフ アスリートプログラム（1週間～3ヶ月）

アスリートプログラムは、長期間の滞在は難しく、またコア・プログラムのようにライフスタイルマネージメントなどは必要なく、試合に向けて取り組むサポートを希望している方のためのプログラムです。主に社会人、シニア、学生の短期留学などがこのプログラムの中心となります。1週間から半年間までの滞在で、出場する大会を選定した上で、その大会に向けて練習、コーチングを行なっていきます。

プログラムの目的

理想のゴルファー像に近づける為に、心・技・体の向上を中心に行う（ライフスタイルマネージメントの習得、思考力を養う）

最終目標	実践＝自らのゴルフを使ったカナダ生活の方向性を自己確認し、ライフスタイルマネージメントを習得する。
3学期末の目標	応用＝基礎体力の向上を行ないながら、多種コミュニティに参加し、英語力の向上、メンタル強化に取り組む。
2学期末の目標	強化＝ローカル大会に積極的に参加し、自らの練習に打ち込む。
1学期末の目標	原理＝カナダの環境を使ったトレーニング、ラウンドと英語、私生活に慣れる。

学期	専攻授業の流れ	他のスポーツプログラムと共通の授業内容
目標	カナダの環境を使ったトレーニングと英語、私生活に慣れる	カナダでの生活に慣れ、 英語でのコミュニケーションを始める
I Cycle＝原理 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 理想のゴルファー像を確認し、5年後、3年後、1年後、1ヶ月後の目標設定と年間流れを確認し、1学期の内容を理解する。 スイング原理を理解し、フルショット、アプローチ、パッティングの練習に取り組む。 自らの体の特性を確認し、練習に役立てる。 英語を使ったゴルフ環境に慣れる。英語でのゴルフフリークと数多くラウンドする。 トレーニング（フィールドテスト、アライメントチェック、コンディショニングチェック） 1学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング フィットネスセオリー 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	ローカル大会に積極的に参加し、自らの練習に打ち込む	カナダでの生活範囲を広げ、 英語でのコミュニケーションを深める
II Strength＝強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 2学期の目標と内容を理解する。 大会に向けたコンディショニング（フィジカル）の実行 大会に向けたコンディショニング（メンタル）の実行 大会参戦 多種スポーツをバランスよく取り組む 運動原理を理解する。 トレーニング（フィールドテスト、アライメントチェック、コンディショニングチェック） 2学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング スポーツプリンシパル フィットネスセオリー ファーストエイド 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	基礎体力の向上を行ないながら、多種コミュニティに参加し、 英語力の向上、メンタル強化に取り組む	それぞれのジャンル、目的に精通した コミュニティを探索し、体験活動始める
III Balance＝応用 (8週間)	<ul style="list-style-type: none"> 3学期の目標と内容を理解する。 ウィンタースポーツを取り組みながらスポーツ原理を学ぶ 英語の習得 トレーニング（フィールドテスト、アライメントチェック、コンディショニングチェック） 室内練習場、バンクーバーの練習場でスイング向上に取り組む 春に向けた体力強化に取り組む 3学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 フィットネスセオリー ゲストスピーカー ジェネラルトレーニング
目標	自らのゴルフを使ったカナダ生活の方向性を自己確認し、 ライフスタイルマネージメントを習得する	それぞれのジャンル、目的に精通した コミュニティでのコミュニケーションを深める
IV Action＝実行 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> 4学期の目標と内容を理解する。 シーズンインに向けたコンディショニング調整、春に向けた体力の強化 トレーニング（フィールドテスト、アライメントチェック、コンディショニングチェック） スプリング遠征 室内練習場、バンクーバーの練習場でスイング向上に取り組む 1年間の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング

- * 怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験が出来ない場合でも返金はありません。
- * CPGAプロ資格受験費用、入会金、会費、ミニツアーなどの大会参加費用、遠征費用は学費に含まれておりません。
- * 6ヶ月の場合には、前半の9週間+9週間となります。
- * アスリートプログラムは、1週間から3ヶ月となり、大会に向けてそれぞれのスケジュールを話し合ってから取り組みます。
- * ニクラウスノースGCでのグリーンフィーが含まれています。

ゴルフ スキルアッププログラム（1週間～3ヶ月）

目的に合わせてスケジュール、レッスン内容を提供する1週間からのプログラムです。短期でゴルフを学びたい方、女性同士でレッスンを少しいれてゴルフバカンスを、ご夫婦でのご参加、親子ゴルフ、グループなどのような方も承ります。またゴルフ以外にもカナダ滞在を楽しみたいという方には、ハイキング、乗馬などのアクティビティもアレンジすることが出来ます。カナダのゴルフバカンスをお楽しみください。

- * スキルアッププログラムは、1週間から3ヶ月となり、それぞれの目的に合わせてプログラム内容、スケジュールを提供します。
- * ニクラウスノースGCでのグリーンフィーが含まれています。

スポーツトレーナープログラム(1年コース・2年コース)

スポーツトレーナーとして、専門知識習得と実践での体験をバランスよく行い、現場で活躍できるトレーナーを育成することを目的としています。1年目はカナダBC州認定ウェイトトレーニングインストラクター資格取得に向け、フィットネス理論やウェイトトレーニングについての知識を学び、また、実際に多種スポーツ体験を通して、スポーツを理解しながらトレーナーとしての基礎を学びます。2年目はフィジカルトレーナーとしての方向性をより明確にした上で、シャドーイング(指導体験実習)の場をより多く経験し、現場で活躍できる知識の習得を目指します。ウイスキー周辺では数多くの国際大会、その他トレーニングキャンプが開催され、世界レベルの選手たちが集結し、実践で学べる環境が整っています。スポーツジムでは、シャドーイング(指導体験実習)の場を利用し、身近に選手に接することができる環境が組み込まれています。

プログラムの目的

実際にスポーツを体感しながら、トレーナーの基礎を学ぶ

最終目標	実践＝1年目はウェイトトレーニングインストラクター資格取得、2年目はNSCA-CPT/パーソナルトレーナー資格取得
3学期末の目標	応用＝1年目はインストラクターコース合格に必要な知識習得、2年目は各種スポーツ施設にてより多くの指導体験を積む
2学期末の目標	強化＝1年目はファーストエイド&CPR 取得とベースボールキャンプ体験実習、2年目はベースボールキャンプにトレーナーとして活躍
1学期末の目標	原理＝1年目はインストラクターコース受講内容の理解、英語に慣れる、2年目はアシスタントトレーナーとして、リーダーシップをとれる

*下記の表は1年目の内容です。2年目の内容は、現地にて担当者が説明します。

学期	専攻授業の流れ	他のプログラムと共通の主な授業内容
目標	インストラクターコース受講に向けた内容(解剖学、スポーツ概論等)を理解し、英語に慣れる	カナダでの生活に慣れ、英語でのコミュニケーションを始める
I Cycle=原理 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーナーとは何か、そしてそれぞれのライセンスはどういうものかを確認し、1年の流れと各目標を理解する ・解剖学、スポーツ概論を日本語で理解する ・多種スポーツを体験し、トレーナー意識を養う ・体験実習に向けたインストラクション英語の学習 ・地元スポーツ大会にてボランティア体験 ・1学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・チームビルディング ・フィットネスセオリー ・各種スポーツ体験 ・ゲストスピーカー ・メディアプロジェクト ・ジェネラルトレーニング
目標	ファーストエイド&CPR 取得とベースボールキャンプ体験実習	カナダでの生活範囲を広げ、英語でのコミュニケーションを深める
II Strength=強化 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期の目標と内容を理解する。 ・ファーストエイドの講習 ・インストラクターコースに必要とされる専門英語の習得 ・アシスタントトレーナーとしてベースボールキャンプ参加(体験実習) ・CSBAトレーナーのアシスタントとしてアスリート生をケアする ・Fitnessカンファレンスの参加(時期が異なる場合があります) ・フィットネスセオリー受験に向けた学習 ・ウェイトトレーニングレベル1受講に向けた学習 ・2学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・チームビルディング ・スポーツプリンシパル ・フィットネスセオリー ・ファーストエイド ・各種スポーツ体験 ・ゲストスピーカー ・メディアプロジェクト ・ジェネラルトレーニング
目標	インストラクターコース受験&試験に向けた学習	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティを探索し、体験活動を始める
III Balance=応用 (9週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業時までの流れの再確認し、3学期の目標と内容を理解する。 ・実習と学習をバランスよく平行して行う。 ・CSBAトレーナーのアシスタントとして生徒をケアする ・筆記試験に向けた勉強 ・インストラクターコース/フィットネスセオリー受験 ・シャドーイング(指導体験実習)開始-病院、フジオ、スポーツセンターにて ・3学期の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・フィットネスセオリー ・ゲストスピーカー ・ジェネラルトレーニング
目標	ウェイトトレーニングインストラクター資格取得	それぞれのジャンル、目的に精通したコミュニティでのコミュニケーションを深める
IV Action=実行 (8週間)	<ul style="list-style-type: none"> ・4学期の目標と内容を理解する ・シャドーイング(指導体験実習)-病院、フジオ、スポーツセンターにて ・トレーナーの指導のもと、生徒を対象にトレーニングアドバイスを行う。 ・CSBA生徒へのコンディショニングアドバイスを行う。 ・ICE(Instructor Competency Evaluation)の査定(指導評価)により、ウェイトトレーニングインストラクター資格取得 ・1年間の各自の進行状況と確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・ゲストスピーカー ・メディアプロジェクト ・ジェネラルトレーニング

*怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験が出来ない場合でも返金はありません。

*資格試験日変更によりプログラムの内容が変わる場合があります。また資格試験時の交通費、宿泊費は自費になります。

スポーツトレーナープログラム資格

授業料に含まれるライセンス / 修了証書	ファーストエイド修了証書 WMA Wilderness Advanced First Aid (野外救急法上級コース)
授業料に含まれない受験可能ライセンス / 修了証書	NSCA-CPT/NSCA-CSCS Certificate 全米ヨガアライアンス認定インストラクター NCCP BCRPAパーソナルトレーナー

*ライセンス受験には、年齢、その他 各資格を取得していないと受験できないなどの規定がありますので、担当スタッフへ直接お問い合わせください。個人のニーズに合わせた資格取得を目指します。

アウトドアプログラム/マウンテンバイク（半年コース）

マウンテンバイクを中心に、参加者の希望にあわせてアウトドア全般のスキルを学べるようにプログラムを提供します。マウンテンバイクではトレイルでの実践テクニック、メンテナンス及び指導法を学び、マウンテンバイクインストラクターコースを受講します。またトレイル整備やバイクイベントのボランティアなども積極的に行い、コミュニケーション能力を高めます。その他、ウイスラーの素晴らしいフィールドの中で行われるカヤック、ハイキング、バックパッキングなどアウトドアスポーツ体験を通して、アウトドアスポーツに携わる総合的な総合的なスキルをバランスよく学べるよう構成されています。

プログラムの目的

マウンテンバイクインストラクターになるためのスキル及び様々なアウトドアスキルを学ぶ

最終目標	実践＝マウンテンバイクインストラクターコース受講、アウトドアリーダーとしての知識と能力を習得
3学期末の目標	応用＝インストラクタースキル習得アウトドア応用スキルの習得
2学期末の目標	強化＝中級ライディングスキル習得アウトドアベーシックスキルの習得
1学期末の目標	原理＝初級ライディングスキル習得 アウトドアスポーツの基本要素を理解

学期	専攻授業の流れ	他のプログラムと共通の主な授業内容
目標	初級ライディング習得及びアウトドアスポーツの基本要素を理解	カナダでの生活に慣れ、英語でのコミュニケーションを始める
I / 前期 Cycle＝原理 (5週間)	<ul style="list-style-type: none"> 各学期の目標と1学期(前期)の内容を理解する。 ベーシクトレイルライディングスキルの理解 ベーシックバイクメンテナンス 指導英語/一般的ボディーパーツ、ボディーアクション、イクイップメント 様々なスポーツに必要なアウトドアスキルの理解/ベーシックキャンピング チームビルディング、リーダーシップ、グループマネージメント、リスクマネージメント 第1回フィールドトリップ 1学期(前期)の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング フィットネスセオリー 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	中級ライディング習得及びアウトドアベーシックスキルの習得	
I / 後期 Strength＝強化 (4週間)	<ul style="list-style-type: none"> 1学期(後期)の目標と内容を理解する。 中級ライディングテクニックの理解 ウイスラー内のローカルレース参加 指導英語/マウンテンバイクでのボディーパーツ、ボディーアクション、道具 様々なスポーツに必要なアウトドアスキルの理解/バックパッキング 第2回フィールドトリップ 1学期(後期)の各自の進行状況確認及び復習 	
目標	インストラクタースキル習得及びアウトドア応用スキルの習得	カナダでの生活範囲を広げ、英語でのコミュニケーションを深める
II / 前期 Balance＝応用 (5週間)	<ul style="list-style-type: none"> 2学期(前期)の目標と内容を理解する。 アドバンスライディングテクニックの実践。 ティーチングスキル習得 様々なスポーツに必要なアウトドアスキルの理解/バックパッキング 第3回フィールドトリップ リーダーシップ、グループマネージメント、リスクマネージメント 2学期(前期)の各自の進行状況確認及び復習 	<ul style="list-style-type: none"> 英語 チームビルディング スポーツプリンシパル フィットネスセオリー ファーストエイド 各種スポーツ体験 ゲストスピーカー メディアプロジェクト ジェネラルトレーニング
目標	マウンテンバイクインストラクターコース受講及びアウトドアリーダーとしての知識と能力を習得	
II / 後期 Action＝実行 (4週間)	<ul style="list-style-type: none"> 2学期(後期)の目標と内容を理解する。 ライディング&ティーチングスキル完成 マウンテンバイクインストラクターコース受講 最終フィールドトリップにてリーダーシップをとってプランニングを行い、プログラムを通して身に付けたスキルをフィールドで実践。 第4回フィールドトリップ 2学期(後期)の各自の進行状況確認及び復習 	

*怪我や病気などによりレッスン、講習、ライセンス受験が出来ない場合でも返金はありません。

アウトドアプログラム/マウンテンバイク（半年コース）資格・修了証書

授業料に含まれるライセンス/修了証書	ファーストエイド修了証 マウンテンバイクインストラクターコース 修了証
--------------------	--

授業料に含まれない費用	ルーニーレース(毎週行われる地元のレース)
	授業として参加するイベント参加費
	ウイスラーマウンテンバイク協会メンバーシップ代
	ファーストエイド修了証書
	マウンテンバイクに必要な装備、整備代など
	授業外レース参加費及び移動交通費
	フィールドトリップ等の食費

